# 2 高等学校(全日制課程、定時制課程)卒業者

## (1) 卒業者数 (表30)

令和4年3月の高等学校(全日制課程・定時制課程)卒業者総数は13,820人(男子6,901人、 女子6,919人)で、前年より273人減少している。 進路別にみると、「大学等進学者」が6,160人 (構成比44.6%)と最も多く、次いで「専修学校(専門課程)進学者」が3,576人(25.9%)、 「就職者」(進学者のうち就職している者は含まない)1,801人(同13.0%)、「左記以外の者」 1,544人(同11.2%)、「専修学校(一般課程等)入学者」453人(同3.3%)、「公共職業能力開発 施設入学者」286人(同2.1%)の順となっている。

表30 状況別卒業者数

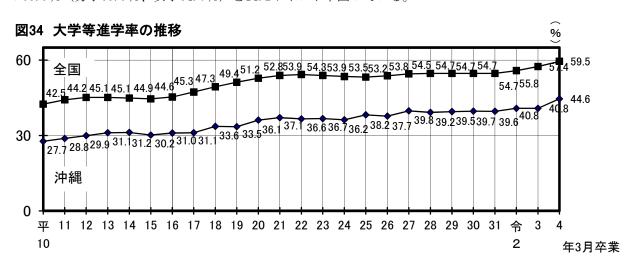
		A	В	С	D	就」	E 職者(左記 <i>E</i>	√Dを除く	()	F	G	(‡	再掲)
区 分	卒業者総 数	大学等	専修学校 高等課程	専修学校	公共職業 能力開発	(a)	常用労 (b)	·働者 有 期	臨時	左記以	不詳 •死亡	(c) 左記の A, B, C, D のうち	(d) 左記E有期雇用 労働者のうち 雇用契約期間
		進学者	進 学 者	一般課程 等入学者	施設等 入学者	自営業主 等	無期雇用労働者	雇用労働者	労働者	外の者	の者	就職している者	が一年以上,か つフルタイム 勤務相当の者
平成30年3月	14, 573	5, 789	3, 576	328	244	2, 440				2, 194	2	14	
31	14, 508	5, 752	3, 498	343	243		2, 65	54		2,017	1	10	
令和2年3月	14, 509	5, 915	3, 742	344	229	282	2,040	129	31	1, 797	_	8	77
3	14, 093	5, 749	3, 932	419	260	119	119 1,690		42	1,643	_	6	197
4	13,820	6, 160	3, 576	453	286	90	1,533	178	_	1, 544	_	2	118

<sup>※1</sup> 就職者総数=(a)+(b)+(c)+(d)

#### (2) 進学状況(図34、表31)

大学等進学率(卒業者総数のうち大学等進学者の占める比率)は、前年より3.8ポイント増の44.6%(男子41.1%、女子48.0%)となっており、全国の59.5%(男子57.8%、女子61.2%)より14.9ポイント下回っている。

大学・短期大学への入学志願率 (卒業者総数のうち大学 (学部)・短大 (本科) への入学志願者の占める比率) は前年より2.6ポイント増の49.7% (男子46.4%、女子52.9%) となり、全国の63.9% (男子63.9%、女子64.0%) を14.2ポイント下回っている。



進学率 = 大学等進学者数 × 100

<sup>※2</sup> 令和2年度に就職者等に関する調査項目が変更された。

表31 九州各県の大学等進学率・卒業者に占める就職者の割合(%)

区分	福岡	佐 賀	長 崎	熊本	大 分	宮崎	鹿児島	沖縄	全 国
進学率	57. 2	46. 7	48.9	47. 9	50.4	46. 7	46. 5	44.6	59. 5
卒業者に 占める 就職者の 割合	15. 5	28. 5	25. 0	23. 8	22. 5	26. 0	23. 2	12. 6	14. 7

#### (3) 就職状況(表31、表32、表33、図35、図36、図37、図38)

就職者総数(進学者のうち就職している者を含む)は1,743人(男子1,182人、女子561人)で前年より269人減少、卒業者に占める就職者の割合は前年より1.7ポイント下回って12.6%(男子17.1%、女子8.1%)となり、全国の14.7%(男子18.3%、女子11.1%)を1.0ポイント下回っている。

就職の状況を県内・県外別にみると、

就職者総数のうち県内就職者が1,216人、 県外就職者が527人で、就職者のうち県外 に就職した割合は30.2%となっている。

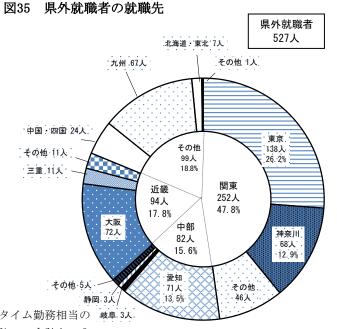
県外就職者の都道府県別就職先では、 東京の138人が最も多く、県外就職者の うち26.2%を占め、次いで愛知の71人 となっている。

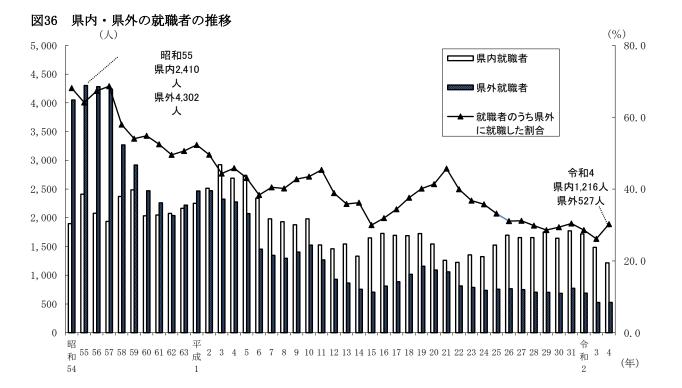
地区別でも関東の252人が最も多く、 北海道・東北はわずか7人となっている。

県内・県外就職者数の推移をみると、 県内就職者数は前年より270人減少、 県外就職者は1人増加となっている。

※就職者総数とは、表30「E就職者等」のうち、 「自営業主等」「無期雇用労働者」「有期雇用

労働者」のうち雇用契約期間が1年以上かつフルタイム勤務相当の 岐阜 3人者、「H左記A, B, C, Dのうち就職している者(再掲)」の合計をいう。





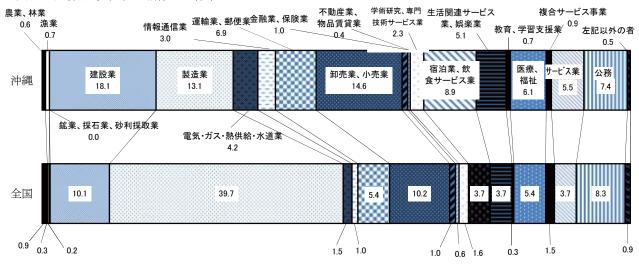
就職者を産業別にみると「建設業」 が317人 (構成比18.2%) と最も多く、次いで「卸売・小売業」 254人、「製造業」229人、「公務」130人の順となっている。

全国では、「製造業」(構成比39.7%)が最も多く、次いで「卸売業・小売業」、「建設業」と続いている。

表32 産業別就職者数

-		農	漁	利鉱	建	製	給電	情	運	卸	金	物不	技学	食宿	業生	教	医	複	さサ	る公	左
区		業		業採			え・・	報	輸業	売業	融業	品動	術術サ研	サ泊	活関	育、	療	合サ	れ ビ なス	もの他	記
	計	`		採石	設	造	水ス	通	郵	小	保	賃産	究、ビエ	- 業 ビ	娯サ.	学習	`	ビ	業 い も他	をに除分	以外
分		林	VII.	取業、	All C	VII.	道熱	信	便	売	険	貸業	上専ス門	ス	楽ピ	支 援	福	ス事	の 分	が類くさ	0)
		業	業	業砂	業	業	業供	業	業	業	業	業 `	業・	業飲	業ス	業	祉	業	~ 類	~れ	者
計	1, 743	10	12		317	229	73	52	120	254	18	7	40	155	89	12	106	15	95	130	9
男	1, 182	7	12	_	297	183	63	42	99	143	1	4	33	70	37	2	29	7	58	86	9
女	561	3	_	_	20	46	10	10	21	111	17	3	7	85	52	10	77	8	37	44	_

### 図37 産業別就職者の構成比(%)



就職者を職業別にみると、「サービス職業従事者」が328人(構成比18.8%)と最も多く、次いで「生産工程従事者」294人、「建設・採掘従事者」234人の順となっている。

全国では「生産工程従事者」(構成比39.1%)が最も多く、次いで「サービス職業従事者」と続いている。

図38 職業別就職者の構成比 専門的•技術的 【全国】 表33 職業別就職者数 【沖縄】 職業従事者 7.5 区 分 男 女 計 事務従事者 12.2 7.6 10.7 計 1,743 1, 182 561 販売従事者、 専門的・技術的職業従事者 36 212 176 7.9 12.2 事務従事者 132 27 105 保安職業従事者 12.3 6.9 サービス職業 販売従事者 213 99 114 農林漁業従事 従事者 5.8 サービス職業従事者 328 130 198 1.8 18.8 1.3 生産工程従事者 保安職業従事者 121 88 33 輸送•機械 農林漁業従事者 5 31 26 運転従事者 39 1 3.7 16.9 生産工程従事者 294 36 258 建設•採掘従事 輸送·機械運転従事者 7 57 64 建設•採掘従事者 234 230 4 運搬·清掃等従事 3 1 13.4 47 66 運搬·清掃等従事者 82 68 14 3.3 上記以外のもの 上記以外のもの 32 23 9 2.4 18